

2002 都市環境デザインモニターメッセ

実施結果報告書
2002年9月

都市環境デザイン会議

目 次

はじめに	
1. 開催概要	2
2. レビュースケジュール	3
3. 発表・アンケート報告（発表順）	
伊藤鉄工株式会社	4
松下電工株式会社	6
株式会社コトブキ	8
ヨシモトポール株式会社	10
日本興業株式会社	12
岩崎電気株式会社	14
日本信号株式会社	16
神鋼建材工業株式会社	18
アイエルピー株式会社	20
積水樹脂株式会社	22
株式会社 I N A X	24
鹿島建設株式会社	26
4. 参加会員リスト	28

はじめに

本報告書は都市環境デザイン会議（JUDI）主催の「2002都市環境デザインモニターメッセ」の実施成果を記録集としてまとめたものです。

都市環境デザイン会議（JUDI）の定時総会にあわせ実施して参りました「モニターメッセ」も今年で10年目をむかえ、ここに報告書をお届けする事ができたことに対して、参加企業の皆様を初め、協力いただいた関係者の方々に改めてお礼を申し上げます。

今年も10分と、20分の枠で実施しましたが、新しい要望に答えて、3社で共同開発している商品についての30分枠のプレゼンテーションという興味深い試みもいたしました。昨年に続き各社共、環境デザインに対する理念から商品開発に至るプロセスを重視している姿勢が強調されていましたが、理念が既に法的に数値マニュアル等で示されていることが多く、その基準値をクリアすることだけでは技術の差別化がそれ程生じないという段階に達してきたように感じられました。

議論で提起された意見やアンケート表の記入の一部が、より質の高い都市環境づくりをしていこうという刺激になり、参加企業の皆様がこれからも理念やコンセプトを熟慮しながらデザインや形だけではなく、社会的に有用な商品開発を進めていかれることを希望いたします。商品の真のエンドユーザーは市民であり、商品がその活動の場となる都市環境の形成を進める道具になったり、都市環境を構成する部品になると実感することによって、様々な言葉が具体的な存在感を持ってくると考えます。

もちろん、数多くの新しい技術のプレゼンテーションを興味深く見せていただきました。問題意識の交流へと進んできたことが、更に、合理的で質の高い技術の開発を促すことを期待しつつ、ささやかではありますが、この報告書が、新しい変革の時代に向かって企業活動を進めておられる皆様に、少しでもお役に立つことがあるようにと願っております。

2002年9月

都市環境デザイン会議・事業委員会

モニターメッセ 担当 井上 正良

(株アーバンデザインコンサルタント)

2002 都市環境デザイン モニターメッセ

開催にあたって

この十数年来、わが国においては魅力ある都市空間を創造する様々な取り組みがなされてきております。多くの公的機関や都市環境にかかわる企業において、都市景観を美しく、またうるおいのあるものにするための活動が行われています。

「都市環境デザイン会議」は、都市の環境をより良いものとするために、分野の違いを越えて積極的にこれに関与したいと考える人たちの集まりです。土木・建築・造園・デザイン・照明などの多岐にわたる分野、学会、行政、コンサルタント、設計事務所など多くの立場の人々の参加（今年1月1日現在で会員数506名）を得て、全国的な活動を行っております。これは、ひとえに皆様方のご理解、ご支援、ご努力によるものと深く感謝しております。

「都市環境デザインモニターメッセ」は会議の総会日にあわせ、1993年からはじめ、今年で10年目を数えます。本年度も、会議のメンバーが自ら社会的、専門的なモニターとなり、都市環境の開発、素材の供給、技術の開発などに関与される産業界の方々のご協力を得て、双方向型の情報交換の場として開催します。需要側の声、供給側の事情、取り組み方などの情報交換を活発に行う機会として、本メッセが良好な都市環境の形成に役立つことを願っております。

より豊かな都市創造と企業的发展に向けて、本活動の主旨にご理解いただき、積極的なご支援ご協力をお願いする次第です。

都市環境デザイン会議

開催の主旨

これまで都市環境デザイン会議（JUDI）の定時総会にあわせ「都市環境デザインモニターメッセ」の場を設定し、多くの製品、技術開発事例等のプレゼンテーション、モニター批評等を行ってまいりました。過去9回の「都市環境デザインモニターメッセ」を開催してきました。発表された製品等も140例以上に上ります。

新技術開発、新製品等の発表と、モニターメッセ・レビューとして実施事例、改良事例の報告、の2種類の発表形式の枠を設けました。モニター側とプレゼンテーション側の意見交換、交流の場としたいと存じます。

開催概要

名 称：2002 都市環境デザインモニターメッセ

開催日時：2002年7月13日（土）

予定時間

15：15～18：45（モニターメッセ）

19：00～21：00（懇親会）

会 場：○モニターメッセ会場

東京・品川天王洲アイル東京MIビル

東京都品川区東品川2-2-4 TEL: 03-5462-4711

○懇親会会場

第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川2-3-15

TEL: 03-5460-4411

主 催：都市環境デザイン会議

〒113-0033 東京都文京区本郷2-35-10

TEL: 03-3812-6664

運 営：都市環境デザインモニターメッセ運営事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島4-2-1

TEL: 03-3816-5831 FAX: 03-3816-4249

モニター：各省庁・自治体担当及び関係者・都市計画
コンサルタント・建築設計事務所・各種デザイナー・大学教授・建設業メーカー等
（以上、都市環境デザイン会議メンバー）

15:45～ あいさつ

主旨説明	会社名	プレゼン担当者	タイトル
発表順 1 15:50～16:10 ◎新作 (20分)	伊藤鉄工 (株)	瀬川文秀 浅山茂樹 藤繁俊五	バリアフリー対応スリット側溝蓋について
発表順 2 16:10～16:30 ◎新作 (20分)	松下電工 (株)	豊留孝治 村西耕爾	歩行空間のユニバーサルデザインからバリアフリー に対応したあかりへの取り組み
発表順 3 16:30～16:50 ◎新作 (20分)	(株) コトブキ	中尾 敦 小向井稔 塩川和久 柳沼正典	エクステリアサイン
発表順 4 16:50～17:10 ◎新作 (20分) ※5分休憩	ヨシモトポール (株)	大島 飯島 他1名	ガラスリサイクル商品の事例
発表順 5 17:15～17:25 ◎新作 (10分)	日本興業 (株)	加宮 藤谷	視覚障害者用歩行支援システム (三社合同発表)
発表順 6 17:25～17:35 ◎新作 (10分)	岩崎電気 (株)	魚住 並木	視覚障害者用歩行支援システム (三社合同発表)
発表順 7 17:35～17:45 ◎新作 (10分)	日本信号 (株)	佐々木定男 古川誠治	視覚障害者用歩行支援システム (三社合同発表)
発表順 8 17:45～17:55 ◎新作 (レビュー10分)	神鋼建材工業 (株)	松田 博 仲岡重治	景観型防護柵 TMS型ガードパイプ
発表順 9 17:55～18:05 ○レビュー (10分)	アイエルピー (株)	青木秀浩 矢澤修一	保水性インターロッキングブロックを使用した緑化 舗装システムの開発
発表順 10 18:05～18:15 ○レビュー (10分)	積水樹脂 (株)	佐川就一 浜本剛 磯本真治 木許竜也	人工木材「オレンジウッド」
発表順 11 18:15～18:25 ○レビュー (10分)	(株) INAX	西田 幹 井村竹彦	土系舗装材料「ソイルバーン工法」
発表順 12 18:25～18:35 ○レビュー (10分)	鹿島建設 (株)	柵瀬信夫 塚本 貴 海江田誠司	ウェットコンクリート 用途開発その一年

18:35～ 講評

18:45～ 終了 懇親会へ

会社名 伊藤鉄工株式会社

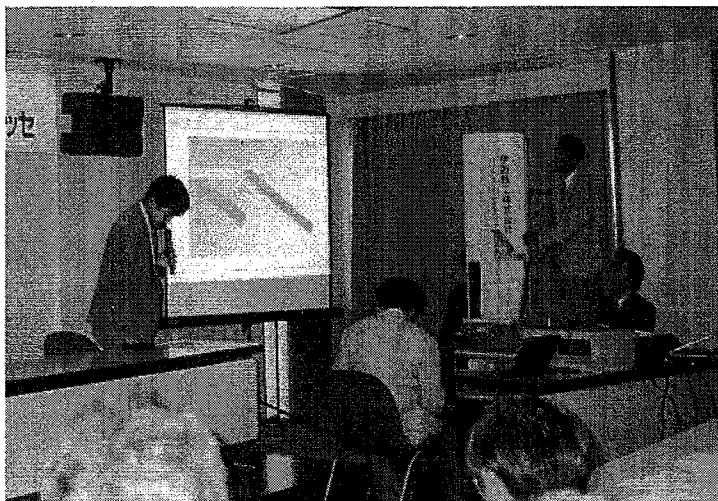
テーマ バリアフリー対応スリット側溝蓋について

所在地 〒332-0015 川口市川口6-3-14

TEL 048-258-3332

FAX 048-258-5560

プレゼン
担当者 瀬川文秀 浅山茂樹
藤繁俊五

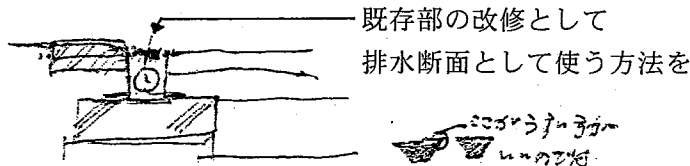


◆アンケート結果

- ・コストが高い
- ・全体のデザインはGood。
- ・T型、逆三角形型のエッジが破損しないか心配。
- ・砂型で作るのであれば、アールの種類ももっと多くできるのでは。
プレゼンターがRの方は曲げ加工だからといていたが、曲げないのではないのかな。
- ・ノンスリップ対応について、配慮とハイヒール6mmの努力に感心。法律の説明が長いのでは。
- ・高い。
- ・なかなか楽しいな製品。現場の寸法、形に対応できるバリエーションが持てるかが問題。
- ・素晴らしい発想の商品と思います。Rのバリエーションの対応方法、排水性舗装への配慮、良い商品と判断します。
- ・下の側溝の断面や構造には制約がないのですか。
- ・良いと思います。値段だけが問題でしょう。
- ・R部分の対応をどのようにしているのか。実際にどのように見えるのかが知りたい。
- ・カラーバリエーションはどのくらい用意しますか。
あまり目立ち過ぎない方がよいのではないのでしょうか。
- ・段差のところ、すべる、ハイヒールで落ちる恐れ有りで、不都合だった。自転車もガタつかず便利だと思う。形状が自由にできそうなところも良い。鋳物なので色のバリエーションが少なそうだ。
- ・鉄製品なので、素材色で構わないと思う。むしろ、盲人ブロックを兼ねることはできないか。使い方はデザイナーが考えれば良い。私は日本のようなモンスーン地域ではカビが生えるので、これで良いのではないかと見る。
- ・製品の主旨は大変良い。問題はコストとメンテナンス（目詰り等）
- ・製品はそれなりに評価できるが（鋳物なので色に限界あり。コストは？）説明には工夫がいる。
（既知のお事を喋りすぎ）
- ・有効、優しさが良い。
- ・前置きが長すぎる。新たな製品に対する説明時間が不足。デザインはスリム化されてシンプルで良い。

スリットが6mm排水能力はどうか？

- これまで、こういう製品がなかったために特注で高い製品を作っていました。
鋳鉄でも、このようなスレンダーなデザインで、しかもバリアフリーというのは今後のベーシックな製品となることが期待されます。ぜひ使ってみたい。(Rは基本パターンを増やして欲しい)
- きれいなグレーチングができましたね。説明で「バリアフリー」の時間が長すぎ。
排水量/時間の説明がなかった。巾150mmオーダーのものは必要ないか。
- 景観材料推進協議会の研究会でバリアフリーを研究しました。
ハイヒールの足を測定すると9mm以下はなかったもので、1cm以下は良いと思います。しかし6mmだとタバコ、小石が詰まる、改良案として▽▽▽ □□□ はどうか。
- プレゼン資料の字が見えない。フレックスRができないか。タバコの吸いがらによる目詰まりについての対応は？



- 色彩については、一工夫が欲しい。実施を通してバリエーションを増やして欲しい。

会社名 松下電工株式会社

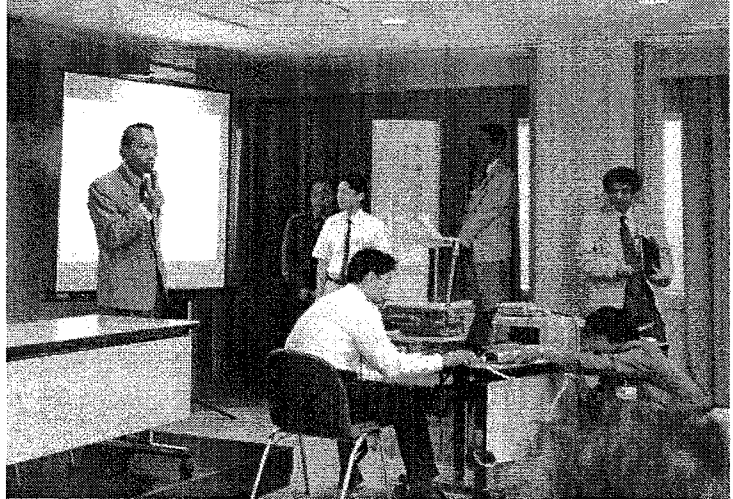
テーマ 歩行空間のユニバーサルデザインからバリアフリーに対応したあかりへの取り組み

所在地 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

TEL 06-6903-5581

FAX 06-6908-6254

プレゼン
担当者 豊留孝治 村西耕爾



◆アンケート結果

- ・シミュレーション→一般の設計者がどのように利用できるのか？
- ・バリアフリー化のためのあかりのあり方を具体的に提案すべし。
- ・ソフトウェアCDを配ってくれるのかと思いましたが。縁とか上部に電工のコマーシャルロゴ入り。
- ・手元に資料が欲しい。バーチャルリアリティのプレゼンは最高と評価。絵が小さい。
- ・VRシミュレーションとユニバーサルデザインとの関係がわかりにくい（説明の工夫を）
- ・交通弱者に対する配慮など、企業としての姿勢に理解ができました。
- ・説明がテキパキして良かった。
- ・下手をするとやりすぎになってしまう心配が。
むしろ自転車の夜間点灯を早めるような運動をした方が事故は減るかも。
- ・あかりについて、VRでどれだけシミュレーションができるか、まだよく解らない。
- ・照明ばかりが多くなるように感じる。昼間の照明器具の見え方ももっと検討すべきではないでしょうか。
- ・説明のポイントといわれた「安心」と内容が繋がっていなかった。照明に関しては、「バーチャル」というのは、デザインはわかるのだが、実際の暗さなどの実感とは違うと思う。コントラストでより一層暗くなったりして不便なことも多い。気をつけていただきたい。
- ・高齢者がブルーは見えにくい。黄緑が一番良いということではあるが、本当にバーチャルで良いのかどうかという点が気になる。
- ・仮想現実がどこまで現実に近づくのか疑問である。（できあがりの実感とは違うのでは？）
- ・勉強になりました。ただし、装置化を進めると環境に優しいのかどうか疑問。もう少しポイントを絞った方がよりよいのでは。コストもかかりすぎ。
- ・有効
- ・今後、景観デザインのツールとして有効なものと思われる。交通事故の分析もよくできている。

-
- ・老人死亡率が夜に多く明るさ、色について、説明でいかに優しい歩道になるか？ パーチャルでおもしろいです。でも本当にそうなのか？
 - ・説明力のあるデータであり、ぜひ世の中に広く知らせて欲しい。演色性のよさとあたたかみのある色の光源は安全性が高く、高齢者にやさしいという機能性、安全性をもっとPRしたい。
 - ・VRシミュレーション、肝腎の照明が扱われていない。本当？
 - ・65歳以上午後6時～8時に死亡事故が多いと言うことだが、どのような場所でどのような状態で事故が多いのか、それに対応するあかりの取り組みという視点をもっとはっきりさせた方が良い。
 - ・パーチャルは印象のツールであり、視覚環境をリアルに表現できるものではない。再現に使おうとする誤解をまねくのでは。
 - ・他のシステムでも同様であるが、機能性と環境デザインとしての調整を具体例で検討していく必要があるだろう。(パーチャルではわからないことが多いので、どの段階でそれをやるかが重要だろう。)

会社名 株式会社コトブキ

テーマ エクステリアサイン

所在地 〒105-0013 東京都港区浜松町1-22-5住友生命浜松町ビル

TEL 03-3435-4943

FAX 03-5404-7267

プレゼン 中尾 敦 小向井稔
担当者 塩川和久 柳沼正典



◆アンケート結果

- ・アルミはCO2消費が大、地球環境に配慮した素材の検討が必要では。
- ・耐用年数を長くすることに取り組むべし。
- ・今年のプレゼン地味でした。
- ・多様化の特徴に感心。カタログが手元に欲しい。特殊デザインの余地。
- ・規格のバリエーションに期待。
- ・少し安っぽい印象を受けました。
- ・美しい製品だと思います。
- ・やはり日本のメーカーはきまじめに何でもやりすぎてしまうのでしょうか。
環境の中のものがどんどん高価になって良いのでしょうか？
- ・樹脂としてテクスチャーはおもしろいと思われるが、サインの場合、特に視覚的な部分をより重視すべきで、(触感よりも) 耐候性が特にきになる。
- ・形はシンプルで良いと思うが、サインは形が増えすぎてかえってわかりにくくなっているように感じる。
本当にスタンダードになるものをデザインして欲しい。
- ・「簡単、コンパクトで低価格」というのがコンセプトでしょうか。(説明ではよくわからなかったので)
矢羽タイプの複数化は便利。海岸とか雪山とか環境が過酷でも大丈夫なのでしょうか。
- ・金物が重たそうだが、そんなものかな。サインの耐用年数とういのは会場の意見と同じである。
基本的にはセミオーダーで考えている。
- ・会場から指摘があったように、製品の耐久性(例えば10~15年を保証する)を向上すべきだと思う。
- ・ポール(支柱)とパネルのデザイン、ミスマッチ。
- ・耐用年数に疑問。
- ・魅力的な新製品のイメージとうったえるプレゼンテーションが弱い。何が新しいセールスポイントか理

解しにくいように思う。ユーザーへのうったえるポイントか？

- ・耐久性と保証期間をイコールとして販売できるのか。耐久性の根拠をどこに求めるのか。住友スリーエムが保証しているからではないと思います。
- ・完成品としてきれいです。
デザイナーが使う立場からは、コンポーネントの方が使いやすいのではないのでしょうか。
- ・2年保証ではなく10年15年20年保証のサインを提案すべきでしょう。設計者が自由にデザインできるように各部材の組み合わせを考えて欲しい。クライアントはすぐ既成品を選ぶようになってしまい、設計者が力を発揮できない状態になりつつある。
- ・触感は良好。マジックテープは信用できない。必ず持ってゆく人がいる。落防仕様の略の追加表示は？
- ・アーバンはボールが重要だと思われるので、そのタイプの研究も必要ではないか。

会社名 ヨシモトポール株式会社

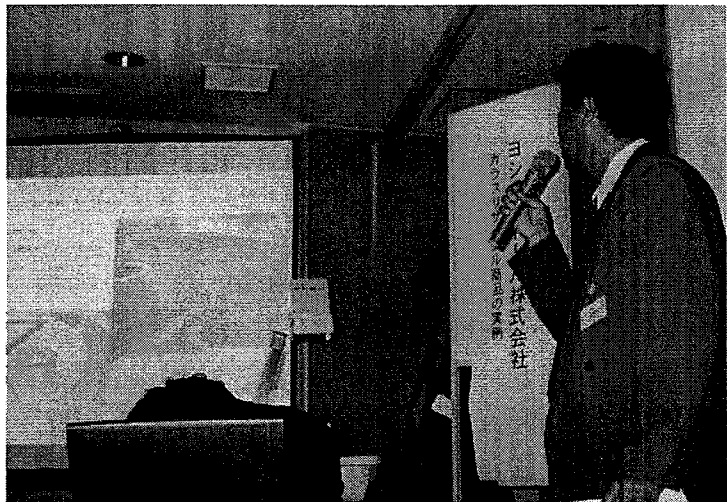
テーマ ガラスリサイクル商品の事例

所在地 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1

TEL 03-3214-1552

FAX 03-3212-1751

プレゼン
担当者 大島 飯島



◆アンケート結果

- ・もっと工夫が必要、特に色彩、及びデザイン性。
- ・minopox は色の関係から使える場所が限定される。使える場所を探して限定的にPRすべきだ。
- ・プロップセルが良かった。やはりポールの関連の製品の方がいいですね。
他の分野手を出さない方がよいのでは。
- ・四ツ又の事例は感心。情報コンセントのデザインはよいと思う。
プレゼンとしては、本意の部分があってよい。
- ・色のバリエーションは、あればよいというものではない。
色サンプルとしてはブラウン03以外は使えない。
- ・ガラスカレットの色が不自然であるため、表面材ではなく、ボラードの構造材、骨材に特化した方がよいのではないか。
- ・本製品の再リサイクルは可能でしょうか？
- ・素材がちょっと派手なので使い方が非常に難しいと思います。安易に使われすぎない事を望みます。
- ・景観材料としてガラスはむずかしそうです。古びない、カラフルになりすぎる。
- ・ペーパメントの色は少し彩度が強すぎる。もっと落ちついた色にとしたい。
- ・ガラスリサイクルへの積極的な取り組みには大いに賛同致します。実際見ないとよく解りませんが、グリーンミックスの色が気持ち悪い。今後、色は混合の仕方など、デザイン性が高くなるようなバリエーション研究が必要。プロップセルの耐候性が高いことは、今後メンテナンスの問題で注目高まると思います。どのくらい年数がOKかなどデータの蓄積をお願いします。
- ・ガラスカレット入りボラードは面白い感じがする。へんな反射板よりも美しいかも知れない。他にも使い道はないか。例えば盲人ブロックに使ったらどうか。ガラスカレット入り反射機能が少しある点字ブロックはどうか。これがうまくいけば、あの黄色にしくなくても輝度対比は可能になりそうだ。

-
- ・ガラスカレットのボラードは見た目があまりよくない。(色が不自然) スリットを入れたり、表面に別な素材(鋳物や木材)を組み合わせるなどのデザイン処理が必要と感じた。
 - ・少し色が浅い。もう少し工夫ができないか。単純なアスファルトやコンクリートに少し色気を与えるために用いるとか。
 - ・minopox リサイクルは良いが、補修システムが重要。
 - ・廃ガラス利用の姿勢はよい。基本的に道路面のカラー舗装化は景観的に課題ある(カラー歩道で活性化はない)ただし、緊急性、危険性交差点の注意喚起のためのギラギラ道路は可。
 - ・鋭利な質感が歩いているときにこちよいかどうか疑問。プロップセルの耐久性と一回塗りでほんとに大丈夫。つまり防食性はどうか。40 μ でいいのですか？
 - ・素材的にはアーティスティックな意欲をかきたてられる。モネの「スイレン」やルノワールの様な印象派の絵をこの素材を使って復元してみたい。きっと又別の見え方をし、ガラスの透明性やキラキラ感がキツクかもしれない。だからといって何に使えるというものでもないが。
 - ・「いつまでもピカピカ」→摩耗してなじむのでは？ ガラスと他種の組み合わせをデザイナーが選択できれば？ 路面だけでなく壁画、建物の壁画まで施工ヶ所がかなり広がる。それを意識したPRをすべき。
 - ・ガラスカレットを使うことはリサイクルで大変結構ですが、金額はどの位あがりますか。プロップセルは良い商品だと思います。トータルコストはいくらか？
 - ・色が悪い(舗装向きでない) プールサイド向き。
 - ・技術、コンセプトは良い方向なので、デザイン的に密度をあげて、素材にあった使い方(使う所、加工の仕方)が必要だ。

会社名 日本興業株式会社

テーマ 視覚障害者用歩行支援システム
(三社合同発表・日本興業株式会社、岩崎電気株式会社、日本信号株式会社)

所在地 〒769-2101 香川県さぬき市志度4614-13

TEL 087-894-1021

FAX 087-894-0603

プレゼン
担当者 加宮 藤谷



◆アンケート結果

- ・トータルに大変良いプロジェクトと思う。
- ・大変良い。ブロックのカラーは、汎用性が高い方がよい。
- ・人に頼るのは反対だがやややりすぎか。
- ・60mmの厚さのブロック（発光体埋込）は、利用可能場所が限られるのではないかと30mmのものはできないのか？
- ・バリアフリーペイブには興味を持ちました。
ここまで装置に依存する歩行支援システムには疑問を感じます。
- ・素晴らしい製品だと思いますが、コストが気になります。
- ・まじめな商品だと思います。
- ・景観的に問題があるモノばかりで障害は越えられない。
- ・情報発信型部材という考え方が新しい、さらに多くの方の意見をとらえたら、行政や商店街、自治会などとも具体性を研究して欲しい。
- ・全面否定
- ・不陸が生じないのはOKだ。ところで、皿型ブロックは非常に歩きにくい。V型の方が良いのでは。
- ・試験的な域を出ていない。
- ・携帯電話だけでもうウンザリしているのに、都市環境が重装備化することに少なからず危惧を持つ。(バリアフリーで歩、車区分をフラットにすることも疑問有り)適用ヶ所をどこにしぼるかが課題であろう。
(メーカーさんには不本意かもしれないが)
- ・バリアフリーペイブ、色と触感は？
- ・バリアフリー舗装タイルとしては大変に良質。細かな配慮がなされて製品が開発されていると思う。
- ・縦方向+横方向の面的処理が可能では？

-
- ・材料としてはなかなか良いものだと思います。
 - ・舗装について低振動形も必要だが、車椅子の方を改良しては。
 - ・平滑化、夜間誘導、歩行者ITSの組み合わせというコンセプトは弱者対応だけでなく、ウォーキングの誘導という応用例は多くあると考えられる。(人が動いた軌道のトレースによるマーケティング、モニタリング等にも)

会社名 岩崎電気株式会社

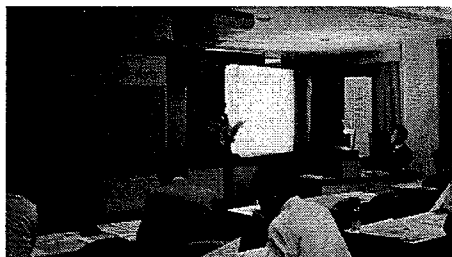
テーマ 視覚障害者用歩行支援システム
(三社合同発表・日本興業株式会社、岩崎電気株式会社、日本信号株式会社)

所在地 〒105-0014 東京都港区芝2-1-28

TEL 03-3769-8422

FAX 03-3769-2182

プレゼン
担当者 魚住 並木



◆アンケート結果

- ・センサー（明暗）は組み込まれているのか？ ソーラーで照明は可能か？
- ・大変良い。質問レベルは社会から少し離れているが、重要参考意見である。
- ・トータルに大変良いプロジェクトと思う。
- ・人に頼るのは反対だがやややりすぎか。
- ・薄いブロックに収納可能にしたらよい。
- ・ここまで装置に依存する歩行支援システムには疑問を感じます。
- ・素晴らしい製品だと思いますが、コストが気になります。
- ・光の明るさの調整が必要では？
- ・全面否定
- ・景観的に問題があるモノばかりで障害は越えられない。
- ・情報発信型部材という考え方が新しい、さらに多くの方の意見をとらえたら、行政や商店街、自治会などとも具体性を研究して欲しい。光の配光などにさらに工夫を。ポイント的使い方の提案なども。
- ・うるさくないかな。確かに飛行場みたいだ。ガラスカレット入り反射機能が少しある点字ブロックはどうか。これがうまくいけば、あの黄色にしなくても輝度対比は可能になりそうだ。
- ・試験的な域を出ていない。
- ・携帯電話だけでもうウンザリしているのに、都市環境が重装備化することに少なからず危惧を持つ。(バリアフリーで歩、車区分をフラットにすることも疑問有り)適用ヶ所をどこにしぼるかが課題であろう。(メーカーさんには不本意かもしれないが)
- ・障害者の意見を十分調査をする必要がある。
- ・しっかりした基礎研究がされている。そのうえでの製品開発がされている点は評価される。
- ・危険知としてLEDは有効性に疑問。

-
- ・光の質を考える必要があると思います。
 - ・ブロック全体が光る方が判るのでは、昼間は。
 - ・平滑化、夜間誘導、歩行者ITSの組み合わせというコンセプトは弱者対応だけでなく、ウォーキングの誘導という応用例は多くあると考えられる。(人が動いた軌道のトレースによるマーケティング、モニタリング等にも)

会社名 日本信号株式会社

テーマ 視覚障害者用歩行支援システム
(三社合同発表・日本興業株式会社、岩崎電気株式会社、日本信号株式会社)

所在地 〒170-6047 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 47階

TEL 03-5954-4586

FAX 03-5954-4551

プレゼン
担当者 佐々木定男 古川誠治



◆アンケート結果

- ・大変良い。図が少し小さい。
- ・人に頼るのは反対だがやややりすぎか。
- ・トータルに大変良いプロジェクトと思う。
- ・携帯電話を使うシステムにならないか。赤外線通信なら可能なはずで、普及が容易ではないだろうか？
視覚障害者以外での一般利用も可能と思う。
- ・ここまで装置に依存する歩行支援システムには疑問を感じます。
- ・素晴らしい製品だと思いますが、コストが気になります。
- ・全面否定
- ・街に氾濫する電波の体への影響は本当に大丈夫なのでしょうか？
- ・景観的に問題があるモノばかりで障害は越えられない。
- ・情報発信型部材という考え方が新しい、さらに多くの方の意見をとらえたら、行政や商店街、自治会などとも具体性を研究して欲しい。ITSの音声サービスの内容など、もっと一般に広報をすすめることを同時に行っていくといいと思います。街中は音があふれていてITSの音が聞こえないのではと感じます。
- ・駅の人混みで光がさえぎられないか。音声ガイドはうるさくないか。(新横浜新幹線改札口などうるさい。) 携帯サイレントみたいな振動にできないか。本当に音声は必要なのか。階段なんて盲人が一番歩きやすいと聞いている。
- ・試験的な域を出ていない。
- ・携帯電話だけでもうウンザリしているのに、都市環境が重装備化することに少なからず危惧を持つ。(バリアフリーで歩、車区分をフラットにすることも疑問有り)適用ヶ所をどこにしぼるかが課題であろう。(メーカーさんには不本意かもしれないが)

-
- ・障害者の意見を十分調査をする必要がある。
 - ・新しい着想をもって製品開発がされている。このようなシステムが広く一般に普及されることを望む。きめ細かな配慮がなされていると思う。
 - ・端末機が大きすぎる。もっと小さく。
 - ・赤外線は携帯電話かPDA（音声付）にも付いており、特別の人の為に端末をつくるのではなく、PDAなどのSPカードなどで誰もが使えるユニバーサルの方が良い。健常者も一時的に耳が悪くなったり、一時目的使用などになることもある。健常者も使える信号も加えると多くの人に使える（ナビゲーションの座標データなど）
 - ・赤外線通信、面白そうですね。
 - ・実験としては良いが、汎用性は？ ボランティアの方がお金がかからないということはないか。どのくらいのコストがかかりますか？ 受容者負担ですか、税金でやりますか。日本中できますか、ある限定された場所ですか？
 - ・歩行者ITSは社会のシステムとしての取り組みが必要。
 - ・平滑化、夜間誘導、歩行者ITSの組み合わせというコンセプトは弱者対応だけでなく、ウォーキングの誘導という応用例は多くあると考えられる。（人が動いた軌道のトレースによるマーケティング、モニタリング等にも）

会社名 神鋼建材工業株式会社

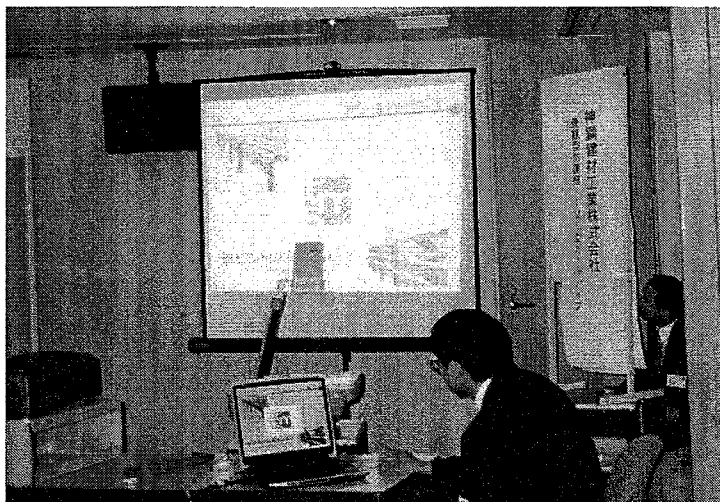
テーマ 景観型防護柵 TMS型ガードパイプ

所在地 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル

TEL 03-3271-7441

FAX 03-3271-7446

プレゼン
担当者 松田 博 仲岡重治



◆アンケート結果

- ・さらにスマートにしてください。
- ・やっといいのができました。
- ・デザイン良好。動画プレゼン有効である。
- ・良いデザインと思います。コストは標準品と比べどの程度のアップとなるのでしょうか。もう少し宣伝されたら売れるのではないのでしょうか。
- ・確かにスッキリした在来型より美しい。
- ・良いと思います。土木の基本素材をきちんとしたデザイナーがデザインした好例だと思います。
- ・すっきりして良いと思う。従来と比べて金額はどうなっているのか？
- ・シンプルで、曲線にも対応しやすそうですし、見通しもよくいいデザインだと思います。ブラウンのみではなく、濃い緑やグレー系などバリエーションをつくって下さい。
- ・悪くないかも知れない。
- ・工夫した効果はあると思うが、このような高い強度を要求される機能的な製品はデザインとの両立が難しいと思う。(デザインの的には特に優れているとは思えない。)
- ・デザインは優れているので、普及する事を期待する。
- ・既存のものは景観上よくないものが多いので、このような方向は良い。
- ・従来のガードレールと比べて飛躍的に良くなっていると思う。
- ・景観は、周りとの調和が大事だと思います。バリエーションはどのくらいあるのか？
- ・色は、褐色だけ？ コストは、従来品の何割アップ？
- ・ボルトがないようにというのは良いコンセプトですが、写真の中に結構多くのボルトが見えてました。
- ・高規格道路用ではないか。

会社名 アイエルビー株式会社

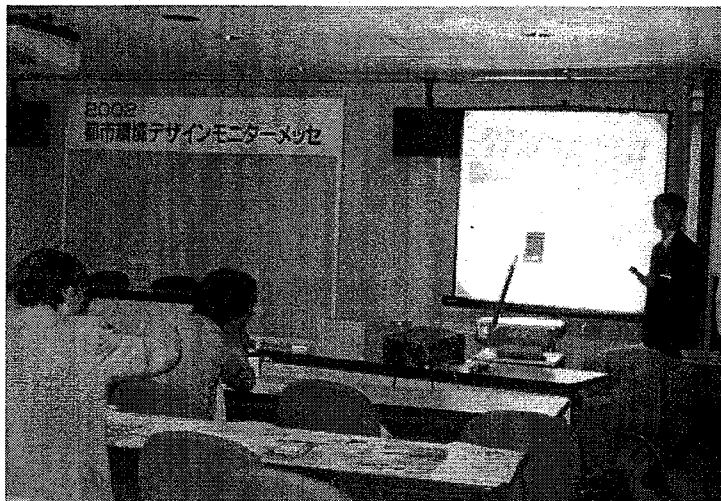
テーマ 保水性インターロッキングブロックを使用した緑化舗装システムの開発

所在地 〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-23弓町秩父ビル

TEL 03-3815-1711

FAX 03-3815-6448

プレゼン
担当者 青木秀浩 矢澤修一



◆アンケート結果

- ・さらに共生部分の面積が増えるように工夫してください。
- ・スパーサー、グラスカッターのみの販売はしないのですか。
- ・グラスカッターアイデア最高。
- ・おもしろい。
- ・駐車場での利用価値は高いと思う。
- ・良い商品と思います。
- ・グラスカッターについて、もう少し具体的な説明が欲しかった。
- ・コストは？ 安ければ使えますと思います。あとはI L Tの上品さ、度合い。
- ・かなり使いそうな感じです。
- ・駐車場の緑化に良いと思う。
- ・自然環境の豊かな地域での駐車スペースなどに、これが用いられると景観美化に役立つと思いますが、もっとメンテナンスの具合などがわかる事例集があると良い。
- ・スパーサーがないといけないのか。実際はカビが生えて黒ずんでくることはないか？
- ・環境改善策を進める方策として有効である（大いに営業して欲しい）
- ・良い商品だと思います。今後も努力してください。コストは？ 最近コストカットがきているので。
- ・有効、良いシステム。
- ・このような良好な製品がより広く社会に使われて欲しいと思う。
- ・重車両対応のタイプはあるのでしょうか。
- ・ブロックはショットプラスト色をベーシックとした方が良い。住宅の駐車場のように平日車が置かれている場合の芝の育成状況のデータがあれば、より駐車場へ導入しやすい。
- ・結構ですね。キレイです。

-
- ・耐荷重、重量何トンまでOKかを知りたいし、どこまで行けるかの研究が必要でしょう。
 - ・使ってみたい。色が自然石のような印象のものが欲しい。
 - ・生育してくる緑のメンテナンスは場所によっては大変になるのでは(目地の中にバリエーションをつけた対応とか)
 - ・基本的にはヒートアイランドに効く良い商品だと思う。実際に私も採用した。

会社名 積水樹脂株式会社

テーマ 人工木材「オレンジウッド」

所在地 〒520-2596 滋賀県蒲生郡竜王町鏡731-1

TEL 0748-58-1394

FAX 0748-58-3092

プレゼン
担当者 佐川就一 浜本剛
磯本真治 木許竜也



◆アンケート結果

- ・表面をもっと自然木に近づける工夫をしてください。
- ・開発としては、時代性に良い。
- ・どうも好きになれない。
- ・この商品にウッドという名前を付けるのはいただけない。
- ・面白い商品だと思います。使用部位を考えれば十分使用できるのではないのでしょうか。できればより天然の木に近寄るような努力をして欲しい。
- ・擬木よりはいいが、天然木材のエイジングも味わいがあって、捨てがたいのではないのでしょうか。
- ・木はやはり徐々に古くなるのが良いのではないのでしょうか。色はもっとおとなしく。
- ・耐候性がどの程度なのか、また古くってどのようになるのか。そのテクスチャーの変化が気になります。
- ・もう少し自然な雰囲気があると良い。
- ・腐りやすい場所の安全対策にふさわしいと思う。但し、プラスチックらしいのは抜け切れていない。光沢の問題だとも思います。水に濡れた時のスベリは大丈夫なのでしょう。
- ・今のはまだプラスチックだ。腐らない木というのは良いような悪いような。
- ・無理に木に似せなくても良い。
- ・天然木の類似商品を作るのではなく、人工木材の特長を活かした商品（より土木に近い）を開発できないか。
- ・やはり本物の木材によるものの方がいい。たとえ変色しても。
- ・小口の処理はなんとかならないのでしょうか。構造材として使える強度は？
- ・経年変化が少なそうでおもしろい。塗装が紫外線にやられないか？
- ・もう少し木材の素材感を追求する必要有り。光沢を少なくしたり、木目をつけたり、又は色の混じった

ような単調さをなくすなど工夫が必要。

- ・肌触りが良い。あたたかい感触。木をまねる必要はないのではないか？
- ・新しい素材は、新しい発想、新しいデザインに広げてください。
- ・人工木材としてのよさをもっと発揮するのが良いと思います。表面のテクスチャー感、スジ等のデザイン、より研究すると良い商品ができそうです。
- ・加工性の点で拡がりがあるとありがたい。(自由に使いたい) 重量を小さくするのも。
- ・見た感じ、触れた感じ、座った感じ等に対応して、使い分けが必要だろう。(人工木材であることの認知のさせ方)
- ・まだまだ未完成。擬木に疑問。

会社名 株式会社 I N A X

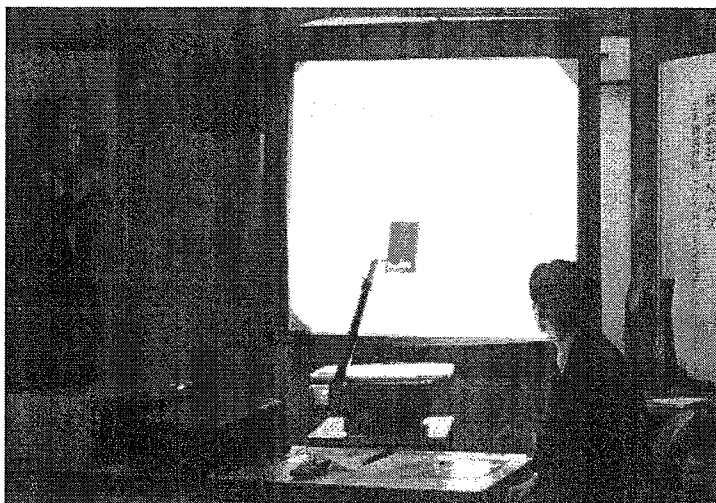
テーマ 土系舗装材料「ソイルバーン工法」

所在地 〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-18

TEL 03-5250-6529

FAX 03-5250-6504

プレゼン 西田 幹 井村竹彦
担当者



◆アンケート結果

- ・すばらしい材料。類似品対策を。
- ・雨水の浸透は？ 施工が良くないときの水たまりはどうやって直すのか？
- ・新しいジャンルで結構。
- ・おもしろい。
- ・なんとか寒冷地域で使えるようにならないか。
- ・企業努力を評価します。
- ・縁石無しのエッジ処理は可能でしょうか。つまり自然遊歩道などでは縁石のを使いたくない場合もありますので。
- ・使いたいと思います。
- ・経年変化での凸凹はどうなるのか。その場合の補修はどうするのか。
- ・ソイルセラミックスから更に進んできてほしい。
- ・坂道などではすべってしまいそうですが、どうなのでしょう。ポーっとした表面感なので、曲がった道など形態とのバランスが望まれそうなので、そういう施工例を見たい。
- ・寒冷地に使えないのが難点か。
- ・さらに開発努力をしてください。目地きりとか、例えばひふみ石埋込とか可能か。
- ・有効。
- ・歴史的地区等への活用が期待される。一般的には使いやすいコストを望みたい。
- ・歩道で使用する場合、車両乗入部等がありますが、問題はないのでしょうか？
- ・アスファルトと比べて耐久性、及びメンテナンスがいるのか、いらぬのか？
- ・古くて新しい素材と言うことですか。模様が出来るといいですね。ロードローラーをかける前に、発色材をまいておくとか。

-
- ・大変すばらしい材料です。土の種類によって色も違うのですが、どの程度の種類がありますか。
 - ・耐久性は？
 - ・デザイン性を高めて応用したい。

会社名 鹿島建設株式会社

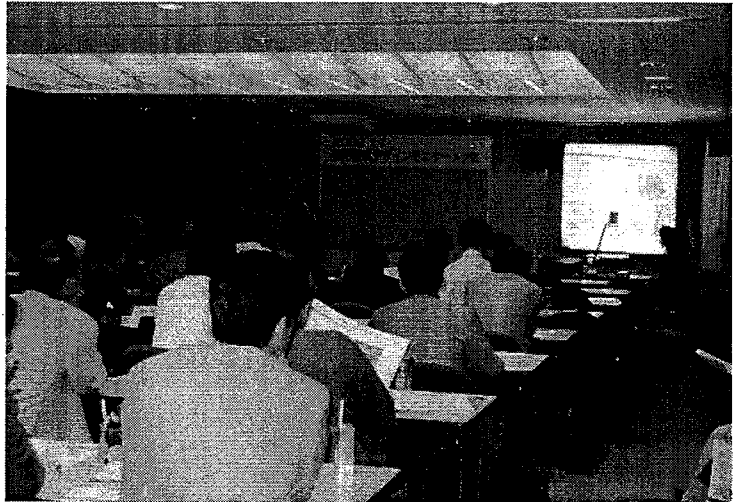
テーマ ウェットコンクリート 用途開発その一年

所在地 〒107-8388 東京都港区元赤坂1-2-7

TEL 03-3404-3311

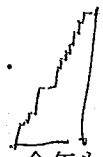
FAX 03-3746-7203

プレゼン 柵瀬信夫 塚本 貴
担当者 海江田誠司



◆アンケート結果

- ・パネルに自然による変化を与えられないか。柔らかい所を仕掛けておき、穴が空き、草が生えるなど。
- ・開発力はすばらしい。
- ・おもしろい。
- ・毎年楽しみです。
- ・いつも楽しませていただいています。ありがとうございます。
- ・いつもながら、話がうまい、おもしろい。
- ・いつもながら、楽しいプレゼンありがとうございます。
- ・どのくらいの期間保水していただけるのでしょうか。
- ・カンパネルをH鋼にはさむ時、もう少しよい意匠にならないか。
- ・苔がはえてしまうということですね。例に出している屋外プールには向かないと思います。ウェットの効果を活かすのは何かをさらに考えて欲しいと感じます。植物の根で割れてしまう可能性はあるのでしょうか。逆に心配になってしまいます。
- ・話は面白いが…？
- ・いろんな用途がありそうなので、今後の開発に期待します。
- ・良い材料だと思うが、問題は値段。
- ・有効。
- ・常に新鮮なアイデアによる新製品開発に感心しています。さらに現実に現場に活用している点も心強いです。
- ・耐久性や強度等の品質はどうでしょうか？ 生物の育成のデータも見てみたいと思います。
- ・価格がネックか？ 多品種少量にお願いしたい。
- ・また、楽しませてもらいました。



- の写真があったが、緑化の擁壁はこれまでの緑化ブロックにかわる可能性有、もう少しメリット（価格、施工性）が知りたい。スーパー堤防の擁壁は膨大であり現在問題となっている。
- 今年もすばらしい発表でした。敬意を表します。いカニもいカニも楽しい成品です。
- もっといろいろやってください。
- 擁壁にどんどん利用したい。
- 大変良い企画である。

2002都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先・住所
天野 光一	日本大学理工学部社会交通工学科
伊藤 登	株式会社プランニングネットワーク
伊藤 洋	有限会社CAU・プランニング
井上 正良	株式会社アーバンデザインコンサルタント
上野山 直樹	株式会社コトブキ
大塚 守康	株式会社ヘッズ
岡田 秀夫	株式会社住軽日軽エンジニアリング
加藤 源	株式会社日本都市総合研究所
金井 欣一	セントラルコンサルタント株式会社
金谷 啓紀	建築都市デザイン研究所
川井 由寛	S L Aスタジオランドジャパン株式会社
倉田 直道	株式会社アーバンハウス都市建築研究所
後藤 保正	日本街路灯製造株式会社
斉藤 浩治	パシフィックコンサルタンツ株式会社東北本社
斉藤 治夫	株式会社因幡電機製作所
酒本 宏	有限会社グランドデザイン

氏名	勤務先・住所
作山 康	株式会社都市環境研究所
澤田 晴委智郎	株式会社澤田造景研究所
繁野 舜	株式会社US計画研究所
島 博司	有限会社集環境計画
清水 泰博	SESTA DESIGN
白濱 力	有限会社グラフィス環境計画
杉山 朗子	株式会社日本カラーデザイン研究所
須永 倭子	株式会社TALO都市企画
高橋 志保彦	高橋志保彦建築都市デザイン事務所／神奈川大学工学部建築学科
土田 旭	株式会社都市環境研究所
中居 敬一	株式会社中居敬一都市建築設計
中井川 正道	株式会社GK設計 都市環境設計部
長沼 眞智子	有限会社エル・グレコ
中野 恒明	株式会社アプル総合計画事務所
成瀬 恵宏	株式会社都市設計工房
西沢 健	株式会社GK設計

氏名	勤務先・住所
笛木 坦	イビデングリーンテック株式会社
府川 充	株式会社G K設計地域計画部
藤井 経三郎	株式会社R I Vアソシエーツ
堀口 浩司	株式会社地域計画建築研究所
前田 裕資	株式会社学芸出版社
丸茂 弘幸	関西大学工学部建築学科
八木 健一	八木造景研究室
柳田 良造	ブラハアソシエイツ株式会社
山本 忠順	株式会社L A U都市施設研究所
吉田 慎悟	株式会社カラープランニングセンター
吉田 八郎	アイエルビー株式会社